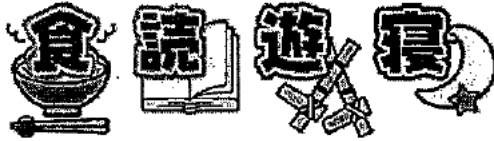


心とからだいきいきキャンペーン



「心とからだ いきいき(食・読・遊・寝)キャンペーン」

第 4 回 推 進 会 議

【日時】平成20年2月17日(日)

午後3時30分～4時30分

【場所】倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

推進会議の日程

1 議 題

(1) 県からの説明(20分)

- キャンペーン3年間の取組概要
- 平成20年度県・市町村の取組予定 など

(2) 意見交換(40分)(グループにわかれて討議)

○テーマ

「キャンペーンの今後の進め方等について」

- ・県や市町村教育委員会、学校等に対する意見・要望等
- ・それぞれの団体が取り組んでいくためには

「より多くの人に参加してもらうための啓発方法について」

- ・PTA活動をはじめ、各種研修会やフォーラム等に関心を示さない保護者等への対応策など

2 閉 会

心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン 県の3年間（H17～H19）の主な取組

<啓発活動>

- 家庭・学校・地域・団体等の実践事例を募集・表彰
 - ・H17 我が家のイチ押し実践（対象：家庭）
 - ・H18 優れた草の根実践（対象：学校・地域・団体等）
 - ・H19 優れた草の根実践（対象：家庭・学校・地域・団体等）
- 保護者・県民が集まる機会を捉えて出前説明
- 強調月間の設定
 - ・H18～ 期間中（6月）に実施される関連事業の広報
- 「支援隊」を募集・登録
 - ・H19～ 登録数19（H20.1末現在）
- チラシ、ポスター、ステッカーの作成
市町村教委、学校、企業、各種大会等で配布

作成部数	H17	H18<改訂版>	H19
チラシ	20,000	70,000	—
ポスター	4500	4500	—
ステッカー	—	10,000	—

- ホームページの開設（<http://www.pref.tottori.lg.jp/ikiikikyanpen/>）
H17開設、H19リニューアル
- 学校給食用牛乳パックにキャンペーンロゴを掲載（H18.6.19～H19.4中旬）
- 各種広報媒体による啓発
 - ・教育だより「とっとり夢ひろば！」
（シリーズ化して掲載、H17.7月号、H19.2月号はキャンペーン特集号）
 - ・県政だより（特集4ページ H18.8）
 - ・県政テレビ「とっとり why？」（H18.6.17）
 - ・3媒体（テレビCM、ラジオCM、新聞広告）（H18.2）
 - ・新聞広告（中央3紙、日本海、山中 H20.2.10～11）
 - ・広告塔（H18.4下旬～6月末 県庁前、鳥取・倉吉・米子駅前）
（H19.5.1～7.4 県庁前）
 - ・日本海新聞（「優れた草の根実践」優秀実践事例（H18.11～12・5回））
 - ・日本海新聞（キャンペーン記事連載（H18.6・7回））

<要請活動>

- 市町村教委、学校等へ関連事業の実施及びロゴの使用等の協力要請
- 商工会議所と意見交換会を実施し、会員企業・従業員へのキャンペーンの周知及び賛同した取組等について協力要請、会員企業へのポスター掲示依頼を要請
- 県PTA協議会、県高等学校PTA連合会との意見交換会で、キャンペーンの周知及び協力要請
- 地産地消コーナーを設置する量販店・金融機関等にポスター・ステッカーの掲示要請
- 医師会、歯科医師会等にポスターの掲示要請
- 市町村教委に、新年度に小学校就学予定の全幼児の保護者へチラシ配布・説明を要請
- 市町村の保健担当部局に、5歳児健診等の全対象幼児の保護者へチラシ配布・説明を要請

<関連事業> 「心とからだいきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン」

平成19年度関連事業実施状況

<教育総務課>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
心とからだいきいきキャンペーン推進事業	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広げよう！草の根実践」取組発表会開催 ・生活習慣改善のための活動を支援する「支援隊」を募集し、ホームページで公表 ・家庭教育推進協力企業と連携し、従業員等に対しても意識啓発を実施 ・保護者へのアンケート調査の実施 <p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議の開催 ・家庭、PTA、地域、学校等が実践する優れた取組を募集、表彰、紹介 ・キャンペーン強調月間（6月）の設定 ・保護者、県民等が集まる機会を捉えて出前説明 ・「とっとり夢ひろば！」への掲載（シリーズ化） ・関連事業実施に当たり、キャンペーンロゴを看板や印刷物等に掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・推進会議と併せて2月17日に開催。その中で優れた草の根実践の表彰・発表を実施 ・推進会議の開催（7月、2月） ・アンケート結果より、学校への認知・理解は広がっているが、保護者への認知度が低いことがわかった。 ・支援隊登録 19人 活用実績 1回 ※来年度、子育て応援団と統合し活動を広げる。
教育だよりの発行	<p>毎号、6つの柱に関する内容を特集で取り上げ、ロゴマークを付して大々的に広報を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年5回発行（4回発行済） ・キャンペーンの普及啓発に活用し、教育だよりによりキャンペーンを知った方が多くあった（アンケート結果より）。

<家庭・地域教育課>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
メディアとの接し方啓発推進事業	<p>子どもとメディアとの関わりを巡る諸問題の解決に向けた普及啓発や指導者養成などを、メディアの送り手側も含めた関係団体で構成する実行委員会に委託して実施する。（国委託事業に振替）</p>	<p>事業実施により保護者等の意識が高まるとともに、関係機関のネットワーク強化につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育推進員の養成（15名） ・学習会の開催（68回（予定含）） ・フォーラム開催（10月20日）
県民自ら行う子育て学習支援事業	<p>悩みや不安を抱える保護者からの電話相談等に応じるとともに、家庭教育啓発資料の作成により、家庭教育に対する県民意識の高揚を促す。</p>	<p>電話相談の受付、啓発リーフレット等の作成・配布等を通じて家庭教育の重要性について直接家庭に訴えることができた。</p>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
企業との連携による子育て環境整備事業	各企業（事業所）において、保護者である従業員が子育てしやすく、また、全ての従業員が子どもたちを健やかに育てる地域活動に参加しやすい職場環境づくりに自主的に取り組んでいただける企業（鳥取県家庭教育推進協力企業）と協定を締結し、企業における取組のPRや、家庭教育に関する研修等へ講師や相談員を派遣するなどの支援を行う。	協力企業制度の普及により家庭教育の重要性について企業への啓発を図るとともに、協力企業における子育て支援事業の実施により、家庭教育の重要性について従業員等の認識が高まった。 ・115社と協定締結（年度内には130社と締結予定）
放課後子ども教室推進事業	子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）づくりのため、原則として全小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を行う。	放課後や週末の子どもたちの安心・安全な居場所について、地域住民の協力を得て確保することができた。 ・6市町村、19教室実施 ・特別支援学校6校実施
社会教育団体等による子どもたちを健やかに育む地域づくり支援事業	全県域で活動を展開している社会教育関係団体やNPO等に、団体の特性を活かしたモデル的な子ども対象事業を委託することにより、健やかに子どもたちを育む地域づくりを推進する。	NPO等の教育力を活用して、子どもたちに貴重な体験活動の場を提供できた。 ・子どもとメディア出前講座（NPOこども未来ネットワークに委託） ・心のふれあいプロジェクトふれあい会（NPO未来） ・親と子のネイチャーゲーム体験事業（鳥取砂丘ネイチャーゲームの会）
P T A指導者支援事業	家庭、学校、地域を繋ぐP T Aが、その機能を十分に発揮して子どもたちを健やかに育む環境が形成されるよう、新任P T A役員等に対する研修を実施する。	東部、中部、西部の3地区でP T A指導者を対象とした研修を開催し、相互研鑽を図った。（教育局主催）
悩みを抱える青少年の社会参加促進事業	不登校などの悩みを抱える青少年の主体性・社会性を育むため、NPO等と連携して、自然体験や生活体験等の体験活動に取り組む機会を提供する。	悩みを抱える青少年の体験活動の機会を提供できたとともに、NPO等のネットワークの強化につながった。（体験事業をNPOに委託）
	不登校・引きこもり等の青少年の自立を社会全体でどのように支えていくか考えるフォーラムを開催（1月12日）する。	事業の成果発表等を通じ、悩みを抱える青少年に対する県民の理解が深まった。
文字・活字文化振興事業	言葉の乱れと活字離れに歯止めをかけ、文字・活字や読書に親しむ気運を醸成するため、手紙、作文・小論文コンクール及び読書フェスティバルを開催する。（一部国委託事業に振替） また、「鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン」に基づき、全県的に子どもの読書活動を推進していくための具体的取組について検討する。	事業の実施により、文字・活字や読書に親しむ機運の醸成や、関係団体等のネットワークの構築につながった。 ・コンクール作品募集 7月20日～9月30日 応募点数：701点 ・読書フェスティバル開催 12月15日、16日 ・次年度のビジョン見直しに向けての検討協議

事業名	事業内容	実施状況・効果等
船上山少年自然の家運営費	少年の健全育成を図ることを中心とし、生涯学習の場として、宿泊研修や野外活動の場を提供する。	幅広い世代の利用者に対し、活動の場の提供と活動支援を実施することができた。
船上山少年自然の家事業費	ロッククライミング教室、ファミリーキャンプなど11事業を展開する。健全育成を図るための集団宿泊訓練の場を提供する。	主催事業を実施し、利用者に満足いただける活動などを工夫して提供
大山青年の家運営費	青少年の健全育成を図るための集団宿泊訓練の場を提供する。	様々な体験活動を通じて青少年の健全育成に寄与できた。
「大山」自然が友だちときめき“本物”体験事業	親子エンジョイカヌー、親子エンジョイスキーなど10事業を展開する。	参加者に好評であり、様々な体験活動との出会いの場を提供できた。

<小中学校課>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
鳥取県道徳教育研究大会	幼・小・中・高校を見通した道徳教育の諸問題に関する講演・演習などを行う。	8月6日(月)・7日(火)の2日間開催。650名程度の参加。講師の記念講演、分科会での実践発表、公開授業、シンポジウムなどにより、今後の道徳教育の方向性や魅力ある授業づくり等について研修を深めた。参加者は、各学校や地域に持ち帰り、校内研修等で研修報告を行い成果の還元を図っている。

<高等学校課>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
蔵書充実事業	専門書等を整備して、魅力ある学校図書館づくりを進める。	県立高校13校で実施。各学校の特色ある教育活動に役立つ蔵書の充実を推進
読書キャンペーン活動支援事業	学校図書館や読書活動に興味・関心を持たせるための、学校独自の様々な活動を支援する。	県立高校23校で実施。広報活動や企画展示の取組により、サービス向上、利用しやすい図書館づくりの推進と利用者拡大
言語力を高める読書指導充実事業	図書・資料を活用して言語力(思考、表現する力)を高める読書指導を充実させ、生徒の論理的思考力やプレゼンテーション能力を高める。	全県立高校で実施。読書活動の推進や小論文指導に効果

事業名	事業内容	実施状況・効果等
高校生マナーアップさわやか運動	<p>高校生の規範意識を育成し、社会の一員としての自覚を高めるため、地域社会と連携して活動に取り組むことにより、高校生のマナーアップを推進する。</p>	<p>○4月、9月に各4日間実施</p> <p>○参加者数 4月：2,600名、9月：2,750名</p> <p>○主要駅、学校最寄り駅（21駅）における挨拶運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各高校校門付近（全校）における挨拶運動、服装指導 ・列車に乘車してマナー指導 ・駅改札業務体験、挨拶運動（9月のみ、5駅） <p>○日本海新聞、「とっとり夢ひろば」で運動の広報、参加者募集</p> <p>○県企画部、県教委、県民会議、JR、県警少年課合同で打合会を開催し連携の強化</p> <p>○運動期間以外にも学校独自の取組がなされる等、運動の拡大</p>

< 体育保健課 >

事業名	事業内容	実施状況・効果等
健全な食習慣定着推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・食育ハンドブックの作成 ・保護者啓発資料の作成（県学校栄養士協議会への委託） ・食育の日の一斉指導 ・「栄養教諭を中核とした食育推進事業」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校における食育ハンドブック」を学校等に配布。現在、2年次の内容を作成中。 ・健全な食習慣の形成を呼びかけるために食育カレンダーを保護者に配布。 ・6月が食育月間、毎月19日が食育の日と制定され、各学校で工夫した取り組みを実施。 ・栄養教諭が配置された3市町で、学校や家庭・地域における食育の推進に取り組んでいる。
学校給食用食材地産地消推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の食材を通しての食育 ・県民の日の一斉指導 <p>-----</p> <p>< 県学校給食会への委託 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食フォーラムの開催 ・給食会だよりを通して、食育の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・「とっとり県民の日」に県内産の産の食材を使用した学校給食を施し、学校栄養職員が児童生徒に県民の日や地産地消の意義について指導した。 ・学校給食フォーラム（8月19日）：学校給食関係者や教職員、保護者、生産者など約250名が学校給食を通しての食育の推進について研修した。

事業名	事業内容	実施状況・効果等
児童生徒の 体力向上事 業	○体力づくりキャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりスポーツフェアーの開催 ・遊びの王様ランキングの実施 ・体力向上保護者啓発リーフレット作成配布 ・体力向上ポスター、パンフレット配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国スポレク開催記念イベント「トリピーフェスタ」でニュースポーツや体力測定を体験できるコーナーを実施し、運動への関心を高めた。 ・「遊びの王様ランキング」は1月21日時点で参加校が前期15校、後期20校（昨年度前期20校、後期27校）。運動に親しむきっかけづくりとして、研修会、校長会、夢ひろば等で参加をPR。 ・「体力向上保護者啓発リーフレット」は現在作成中。5歳児及び小1～3年の保護者に配布し、体力の重要性等について啓発。
	○学校体育充実事業 <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくり講演会の実施 ・学校体育実技講習会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりの重要性を講演（講師：高知大学 神家一成 教授） ・中央講習会県派遣教員の伝達を中心に、県内体育担当教員の指導力向上を図った。 <p>参加人数は165名、小学校4種目、中・高等学校5種目で実施。</p>
	○体力テスト事業 <ul style="list-style-type: none"> ・体力テスト調査の実施 ・体力テスト検討委員会の開催 ・体力テスト報告書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力テストは県内ほとんどの小・中・高等学校で実施。 ・検討委員会で、今年度の結果を分析・考察。 ・報告書は、3月に各学校等に配布予定。児童生徒の体力の現状把握や今後の取組の参考資料として活用してもらおう。

<スポーツセンター>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
とっとり広 域スポーツ センター事 業	各地域で取り組まれている「総合型地域スポーツクラブ」の育成及び、運営を支援するためのクラブマネージャー研修会の開催や啓発・情報提供等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブマネージャー研修会を3回実施（延べ人数40名受講） 4名が受講修了証取得 ・総合型地域スポーツクラブが、30団体に増加（設立18クラブ、設立準備12クラブ）

<子ども家庭課>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
子育て・親 育ち応援事 業	・お父さんのための子育て出前講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・10月28日 大山町名和公民館(48名参加) 子どもの発達についての講 演と乳児期における絵本の読 み聞かせの実践 ・1月21日 鳥取卸センター(28名参加) 絵本の読み聞かせを実施
	・親支援プログラムの普及 子育て不安を持つ親がグループで話し合っ て子育ての仕方を学ぶプログラムを実施。 プログラムをサポートするファシリテータ ーを養成。	<ul style="list-style-type: none"> ・7月28日～31日(4日間) 保育専門学院で実施 14名
	・地域の子育て支援力強化 適切な子育て支援サービスを提供する社会 資源と子育て家庭との間をコーディネート する「子育てマネージャー」を養成。	<ul style="list-style-type: none"> ・12月5日～3月上旬まで (5講座開催)

<健康政策課>

事業名	事業内容	実施状況・効果等
食育推進普 及事業	<p>食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児、小学生及び保護者等を対象とした食 に関する出前講座の実施(県栄養士会へ委 託) ・食事バランスガイドを活用し、食育につい での普及活動を実施 ・県内4地区の「食の実践チーム」の活動を 通じて正しい食習慣を普及啓発 <p>食育担当者研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育を実施する担当者を対象に研修会を実 施 	<ul style="list-style-type: none"> ・社団法人鳥取県栄養士会が、食 育出前講座を実施している。 ・食事バランスガイドリーフレッ トを作成し、食育月間や食育の 日の街頭キャンペーン実施(各 福祉保健局)に合わせて配布し、 朝食摂取の重要性を啓発すると ともに、食事バランスガイドに より適切な食事内容についても 普及啓発している。 ・外食栄養成分表示店舗が、12月 末現在で24店舗増加した。 ・食育担当者(栄養士、保健師、 調理師、保育士、食生活改善推 進員等)を対象とした体験型研 修会を各福祉保健局で実施して いる。(平成19年7月～平成20年 3月予定)
「食の応援 団」支援事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・(社)鳥取県栄養士会のヘルシー教室等への 補助 ・鳥取県食生活改善推進員連絡協議会の食習 慣改善講習会、教育研修事業等への補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・社団法人鳥取県栄養士会及び鳥 取県食生活改善推進員連絡協議 会の活動への補助を実施してい る。

「心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン」
平成20年度 関連事業 実施計画

事業名	事業内容	事業対象	備考 (期間等)	所管課	予算額 (千円)
心とからだ いきいき キャンペーン 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推進会議の開催 ・ (新) 対象者別にチラシ作成・配布 ・ 「支援隊」と「子育て応援団」の統合 (名称「いきいき子育て応援団」) ・ 家庭、PTA、地域、学校等が実践する優れた取組を募集、表彰、紹介 ・ キャンペーン強調月間の設定 ・ 保護者、県民等が集まる機会を捉えて出前説明 など ≪重点事項等≫ <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発達段階に応じた啓発活動 ・ ある一定の家庭への浸透が不十分。 → 対象を絞った啓発活動の展開 ・ 関連事業が効率的・効果的に実施するよう関係各課等との連携・協力の強化 	保護者、 県民	継続	教育総務課	755
ケータイ・インターネット教育啓発推進事業	ケータイ・インターネット（携帯電話やパソコン等でのインターネット利用）を介した情報収集・発信における個人の責任や情報モラルについて、その重要性が認識されるまでの間、メディアの送り手側も含めた関係団体及びNPO等と連携し、フォーラムや草の根的な学習会の実施により、緊急かつ幅広く県民に啓発し、浸透を図る。	関係機関による協議会、NPOなども未来ネットワーク	継続	家庭・地域教育課	2,213
企業との連携による子育て環境整備事業	企業（事業所）において、保護者である従業員が子育てしやすく、また、全ての従業員が子どもたちを健やかに育てる地域活動に参加しやすい職場環境づくりに自主的に取り組んでいただける企業（鳥取県家庭教育推進協力企業）と協定を締結し、企業における取組のPRや、家庭教育に関する研修等への講師派遣などを通じ、子育てしやすい環境を整備する。	企業（事業所）	継続	家庭・地域教育課	998
家庭教育啓発相談事業	子どもの健やかな成長に対する保護者自らの責任の重大性について自覚を促し、保護者自らが自主的に学習と実践を行おうとする機運を醸成するとともに、悩みや不安を抱える保護者等の負担を軽減するため、電話相談等に応じる。	保護者、 県民	継続	家庭・地域教育課	5,473

事業名	事業内容	事業対象	備考 (期間等)	所管課	予算額 (千円)
学校支援地域本部事業	地域に学校を支援するためのコーディネーターを配置し、教員に代わって地域住民への学校行事・授業等への協力要請や地域人材の発掘等を行うことで、教員の負担軽減を図ると同時に、地域住民の活用を一層促進して地域が学校を支援する体制を構築する。	市町村、学校等	新規	家庭・地域教育課	6,443
放課後子ども教室推進事業	子どもの安全・安心な居場所づくりを推進するため、原則として全小学校区において、放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する。	市町村、児童・生徒	継続	家庭・地域教育課	27,023
社会教育関係団体等による子どもたちを健やかに育む地域づくり支援事業	社会教育関係団体やNPO等の教育力を活用し、子どもたちを対象とした体験事業を実施することにより、健やかに子どもたちを育む地域づくりを促進する。	NPO等	継続	家庭・地域教育課	1,257
PTA指導者支援事業	家庭、学校、地域を繋ぐPTAが、その機能を十分に発揮して子どもたちを健やかに育む環境が形成されるよう、新任PTA役員等に対する研修を実施する。	PTA役員等	継続	各教育局	261
悩みを抱える青少年の社会参加促進事業	NPO等と連携し、非行、不登校、引きこもり等で悩みを抱える青少年に対し、自然体験や生活体験、労働体験等をする機会を提供して「社会性」や「協調性」等を養い、学校復帰や社会参加をサポートする。 また、県内で悩みを抱える青少年の自立支援活動を行っている団体のネットワークを強化し、全県どこでも連携して青少年を支援する体制づくりを進める。	NPO、保護者、県民	継続	家庭・地域教育課	5,403
読書活動推進事業	県民の自主的な読書活動の取組定着を目指し、あらゆる世代の県民が本に親しみ、家庭で、親子で読書を楽しむことが出来る環境づくりを進める「大人も子どもも読書キャンペーン」を展開するとともに、読書活動及び文字・活字文化の振興を図るため、民間団体等に委託して読書活動推進フォーラムを開催する。また、県内の子どもの読書活動推進の基盤・方針を定める「鳥取県子どもの読書活動推進委員会」を開催する。	県民、民間団体	継続(キャンペーンは新規)	家庭・地域教育課	2,837

事業名	事業内容	事業対象	備考(期間等)	所管課	予算額(千円)
船上山少年自然の家運営費	少年の健全育成を図ることを中心とし、生涯学習の場として、宿泊研修や野外活動の場を提供する。	県民	継続	家庭・地域教育課	29,980
船上山少年自然の家事業費	ロッククライミング教室、キッズアドベンチャーなど、船上山の自然を活かした各種主催事業を行う。	県民	継続	家庭・地域教育課	2,995
大山青年の家運営費	青少年の健全育成を図ることを中心とし、生涯学習の場として、宿泊研修や野外活動の場を提供する。	県民	継続	家庭・地域教育課	33,321
「大山」自然が友だちときめき“本物”体験事業	親子エンジョイカヌー、大山わくわく探検隊など、大山の自然を活かした各種主催事業を行う。	県民	継続	家庭・地域教育課	3,040
鳥取県道徳教育研究大会	幼・小・中・高校・家庭地域など、学校教育や地域社会が連携・協力しながら道徳教育を推進していくにあたり、道徳の時間の充実を中心とした講演・分科会・演習などを行う。	幼保小中高特別支援学校の教職員(全国)・一般県民	8月4日 5日	小中学校課	2,810
高校生マナーアップさわやか運動	高校生の規範意識を育成し、社会の一員としての自覚を高めるため、地域社会と連携して活動に取り組むことにより、高校生のマナーアップを推進する。	県内全高校・青少年育成団体・県民	第1回 4月22日 ～25日 第2回 9月16日 ～19日	高等学校課 (青少年・文教課)	100
集団読書の充実	司書と司書教諭との連携により、図書・資料を活用しての思考し表現する力を高める読書指導を各学校において推進・充実させる。	全県立高校	継続	高等学校課	3,360
蔵書の充実	学校の特色ある教育活動に役立つ本や、全集・専門書等を整備して、魅力ある図書館づくりをする。	県立高校13校	継続	高等学校課	6,000
読書キャンペーン活動の支援	図書館や読書活動に興味・関心を持たせるための、学校独自のさまざまな活動を支援する。	全県立高校	継続	高等学校課	1,200
健全な食習慣定着推進事業	・「学校における食育ハンドブック」の作成 ・食育の日の一斉指導	小、中、特別支援学校	継続	体育保健課	898
	<県学校栄養士協議会への委託> ・県民の日の一斉指導 ・保護者啓発資料	小、中、特別支援学校、保護者		体育保健課	965
	・「子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業」	栄養教諭配置市町		体育保健課	2,800

事業名	事業内容	事業対象	備考(期間等)	所管課	予算額(千円)
学校給食用 食材地産地 消推進事業	・地場産物を通しての食育	小、中、 特別支援 学校、 保護者	継続	体育保健 課	56
	<県学校給食会への委託> ・学校給食フォーラムの開催 ・給食会だよりを通して、食育の啓発				652
児童生徒の 体力向上事 業	○体力づくりキャンペーン ・体力向上推進フォーラムの実施 ・体力づくりスポーツフェアの開催 ・体力向上ポスター、パンフレット配布	児童生徒 保護者等	継続	体育保健 課	1,628
	○学校体育充実事業 ・体力向上講演会の実施 ・学校体育指導者講習会の実施	教員			
	○体力テスト事業 ・体力テスト調査の実施 ・体力テスト検討委員会の開催 ・体力テスト報告書の作成	小、中、 高等学校			
とっとり広 域スポーツ センター事 業	各地域で取り組まれている「総合型地 域スポーツクラブ」の育成及び、運営を 支援するため、クラブマネージャー研修会 の開催や啓発・情報提供等を行う。	県民	継続	スポーツ センター	1,471
子育て・親 育ち応援事 業	・お父さんのための子育て出前講座の開 催	県民、 市町村職 員等	継続	子ども家 庭課	370
次世代育成 推進費【子 どもとメデ ィア出前座 談会】	・子どもとメディア出前座談会・講座の 開催助成	県民	継続	子ども家 庭課	300
保育所保育 士研修事業	・家庭支援カウンセリング研修(保育専 門学院)	保育所保 育士	継続	子ども家 庭課	160
食育推進普 及事業	1 食育推進事業 ・幼児、小学生及び保護者等を対象とし た食に関する出前講座の実施(県栄養 士会へ委託) ・食事バランスガイドを活用し、食育に 関する普及啓発を実施	幼児、小 学生、保 護者等 一般県民		健康政策 課	3,305
	2 食育担当者研修事業 ・食育を担う者を対象とした研修会を実 施	栄養士、 保育士、 調理師等			
「食の応援 団」支援事 業	・社団法人鳥取県栄養士会のヘルシー教 室、栄養相談等の活動への補助 ・鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 の食習慣改善講習会及び教育研修事業 等への補助	(社)鳥取 県栄養士 会 鳥取県食 生活改善 推進員連 絡協議会		健康政策 課	4,418

心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン
平成19年度 市町村の取組状況一覧

(H20.1.15現在)

市町村名	事業（取組）名
鳥取市	・モラルやマナー・ルールを大切にする風土（人）づくり事業
岩美町	・校長会でキャンペーンの周知徹底 ・各学校、PTAに啓発活動 ・各小中学校でノーテレビデー、ノーゲームデーの設定（月1回）・通学合宿の実施 ・高校生マナーアップさわやか運動 ・父親と子どもとのふれあいスポーツ教室の実施 ・読書フォーラム2007 inいわみの開催 ・いわみっこチャレンジカレンダーの配布
八頭町	・小学校合同通学合宿（船岡、八東、郡家各地域別に実施） ・やずっこの日制定（生活リズム向上運動）
若桜町	・あいさつ+ONE運動
智頭町	・食育講演会 ・保護者に対する生活習慣改善についての講演会
倉吉市	・地区別「教育を考える会」
湯梨浜町	・学校・家庭・地域が連携をした食育の推進
三朝町	・食育について啓発 ・ノーテレビデーの取組 ・心の教育の推進
北栄町	・「早寝・早起き・朝ごはん」のチラシ作成・配布 ・生活アンケート
琴浦町	・「琴浦町10秒の愛」キャンペーン ・各学校での啓発活動
米子市	・食育の取組（学校給食関係）
境港市	・あいさつ運動の実施
南部町	・「朝食を必ず食べよう」キャンペーン ・「町内一斉ノーテレビデー」キャンペーン ・「こどもの読書推進活動」
伯耆町	・キャンペーンチラシでの啓発活動 ・各学校での啓発活動 ・通学合宿開催
日吉津村	・朝ごはんアンケートの実施 ・早寝・早起き、朝ごはんのPR
大山町	・大山町子ども健康会議の開催 ・各保育所、小中学校での啓発活動
日南町	・食べ物や食事の大切さを考える（給食センターと連携） ・ノーテレビデーの意識啓発・実施 ・生活習慣調査
日野町	・子ども育成会議の開催 ・各学校でノーテレビデー等実施、啓発活動 ・お米を食べよう（米飯給食の実施等） ・ブックスタート ・保育所・学校への「おはなしの出前」・「ブックトーク」生活体験合宿
江府町	・食育の取組（食指導等）

心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン
平成19年度 市町村の取組状況

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
鳥取市	モラルやマナー・ルールを大切に する風土(人)づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取市版スタンダード “みんなで人づくり” の作成及び啓発 「草の根活動」促進委託事業 教育シンポジウム 	<ul style="list-style-type: none"> パンフレット化により啓発 7団体による委託事業実施 2月中旬に実施予定
岩美町	校長会でキャンペーンの周知徹底	<p>月1回の定例校長会（小・中）でキャンペーンの積極的な推進を依頼。保育所長会でも依頼。その上で各学校において重点的に取り組む内容等についても検討して頂いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつ運動の実施 保護者参加（中学校） 金曜本を借りようデーの実施など 休憩時間は元気よく外で遊ぶ（業間遊びの奨励） 	<p>各学校において、読書活動推進、給食指導、基本的な生活習慣の指導など継続的に実施。特に、読書活動においては、児童生徒の読書量が著しく増加した。</p> <p>図書貸出し日には、行列ができるぐらい図書室がにぎわっていた。</p> <p>また、親子で町立図書館に出かけたり、家庭における親子読書の取組なども意識して行われるようになってきた。</p>
	各学校、PTAに啓発活動（チラシ配布等）	<p>年度始めの学校経営の中で校長より保護者に説明。また、学級懇談会などでも保護者へ啓発を繰り返した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校より説明 学校保健委員会等の健康・体力等の話し合いの中で提示 	<p>学校からの便り（学校、学級、保健、図書便り等）で継続的に啓発できた。</p> <p>子どもたちにしっかりと学力をつけていくための土台となる基本的な生活習慣の徹底においても、その重要性を認識する保護者が増えてきた。</p> <p>特に、朝ご飯をしっかりと食べてくる児童が増えた。</p>
	各小中学校でノーテレビデー、ノーゲームデーの設定（月1回）	<p>実施日が近づくと、ノーテレビデー実施の案内を配布して意識付けを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ノーテレビデー、チャレンジデーの案内文書の配布 実施状況や感想の収集 	<p>実施から2年が経過し、徐々に意識して取り組む家庭が増えた。</p> <p>ノーテレビデーを活用して、親子で読書をしたり、家族に得意料理を作ってあげたり、学校の出来事を親子で語り合ったりするなど、親子のコミュニケーションが増したという報告があった。</p>
	いわみっこチャレンジカレンダーの配布	<p>定期的に地区公民館、中央公民館の行事をまとめ、保育所、小学校、中学校にカレンダーを配布。</p>	<p>より多くの子どもたちが地域行事に参加し、地域の人とのふれあいや交流を深められるようにカレンダーを作成し配布した。</p> <p>親子で参加する子どもが増えてきたが、町全体の子ども数が年々減っているという深刻な状況でもある。</p>

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
	通学合宿の実施	10月に3泊4日の通学合宿を実施 ・実施に向けての事前勉強会の実施	本年度で7回目を迎える。町内3小学校の児童21名が参加。大学生4名、地域ボランティア4名による生活、食事サポートのもと、買い物体験や食事作り、洗濯、掃除など、皆が協力してできた。協力することを学び、親への感謝の気持ちも湧いた模様。
	高校生マナーアップさわやか運動	9月18日～21日、岩美駅前と駅前交差点の2か所であいさつ運動の実施。高校の先生や更生保護女性会の方々によるあいさつ声かけ運動の展開。	以前から降車後のマナーの悪さが指摘されていたが、近年、高校生のあいさつやマナーがよくなってきた。生徒自ら、学校を変えていこうと、あいさつ運動や保育所、小学校との交流活動、地域ボランティアへの参加など積極的に行っている。
	父親と子どもとのふれあいスポーツ教室の実施	11月実施。岩美町野球場にて、鳥取キタロウズを迎えて親子ふれあいスポーツ教室を実施。技術指導はもとより親子のコミュニケーションを図ること、父親の子育てを考えることなど、家庭教育の充実に向けての取組。	当日はあいにくの雨で、グラウンドの状態が悪かったが、町内小学生、中学生、高校生、地域指導者、保護者等、総勢約200名が参加した。 子どもたちは、目を輝かせながらキタロウズの指導を受け、野球を楽しむことができた。また、保護者もグラウンドに下り、子どもと一緒にキャッチボールして楽しんだ。
	読書フォーラム2007 in いわみの開催	11月25日、中央公民館で第1回読書フォーラムを開催。 ・フォーラム開催を防災無線で知らせる ・チラシの配布（保育所、小中学校、地域住民など）	岩美町の読書活動の取組、家庭における親子読書の実践発表、講演、ボランティアによる絵本の読み聞かせ、絵本の展示などを行った。 特に、親子読書の発表では保、小、中の5組の家庭に発表していただいた。そして実践証を授与した。更なる取組の啓発にもなった。
八頭町	小学校合同通学合宿（船岡、八東、郡家各地域別に実施）	＜実施期間＞ 八東地域：6/3～6/9 船岡地域：6/10～6/16 郡家地域：6/24～6/30	昨年度までは、各小学校単位で実施していたが、本年度より各地域単位（合同）で実施。「朝食を取る・生活時間を守る」等基本的な生活習慣の習得。
	やずっこの日制定（生活リズム向上運動） ※青少年育成八頭町民会議が実施主体	【19年度新規事業】 毎月8のつく日を「やずっこの日に制定」し、「朝のあいさつ運動・ノーテレビデー運動」を実施。	・防災無線で全戸に呼びかけ ・上り旗を作成し、各保育所、小・中学校、公共施設に掲揚し、PRを行う。

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
若桜町	あいさつ+ONE運動	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線、町広報誌、幟旗による啓発 ・着ぐるみで保育所、幼稚園、小・中学校を訪問し、あいさつ運動を展開 ・啓発チラシ配布 ・あいさつや言葉かけ等に関するアンケート調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・着ぐるみが子ども達に好評で朝から笑顔あふれるすがすがしいあいさつが交わされた。 ・あいさつや子ども達への言葉かけが大切であるという地域住民、保護者、教職員の意識を高めることができた。
智頭町	食育講演会 (19年6月10日)	「弁当の日」の実践で大きな成果をあげている香川県国分寺中学の竹下校長を講師に実施。給食展作品の再展示、試食会も併せて実施。	講演は非常に大きな感動と反響があった。 この講演会を契機に昨年2校だった「弁当の日」の取組が19年度では5校にまで増えた。
	食育講演会 (20年1月26日)	「親子でスタート～家庭からの食育」をテーマに実施予定。食育関連の展示、試食会、箸使い競争、食育カルタなどのゲームも実施。	(これから実施)
	保護者に対する生活習慣改善についての講演会		
倉吉市	地区別「教育を考える会」	地区別「教育を考える会」を開催し、地域の子どものための課題を学校・家庭・地域が連携して解決するための話し合いを行う。(地区公民館単位で開催)	各地区の実行委員会が中心となり、テーマを決めて開催されている。今年は「食」「メディア」等をテーマに取り上げる地域もある。昨年に比べると具体的な話し合いが多くなった。
湯梨浜町	学校・家庭・地域が連携をした食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等における食に関する指導の充実のための取組 ・学校と家庭との連携による食に関する指導充実のための取組 ・学校と地域との連携による食に関する指導の充実のための取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習時間等における地域の生産者を指導者とした農業体験活動 ・食生活改善推進委員、公民館主事との連携のもと親子料理教室等の開催 ・食育推進のための取組を文化祭、公民館等で掲示、展示等
北栄町	「早寝・早起・朝ごはん」のチラシ作成・配布	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育啓発チラシの作成(青少年育成北栄町民会議と協力) ・町報でのキャンペーン紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内全戸に配布 ・5歳児検診、子育て学習講座などで活用
	生活アンケート	生活アンケートの実施	2歳から中学生までのアンケート実施
琴浦町	「琴浦町10秒の愛」キャンペーン 各学校での啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・教育懇談会、一斉公開での資料配布・啓発 ・年度毎に標語を作成して保護者に配布 	仲島正教さんの講演会を開催し、たくさんの参加者を得た。 各家庭で標語を良く見える場所に貼り、実践に努めた。

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
三朝町	食育について啓発	<p>学校給食における学校・家庭・地域の連携推進事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子料理教室 ・おにぎり弁当の日(中学校) ・バイキング給食 ・地域おでかけ給食 ・食育キャラクターの募集 ・手作りおやつ教室 ・町報食育便り(毎月) ・食育講演会の開催 ・食育おでかけ相談隊等 	<p>食育におけるめざす子ども像に向けた取組を、保小中で実施。食事の大切さ。特に朝食については、ノーテレビデーと併せて、基本的な生活習慣の確立に向けた取組として重点的に実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育ポスターの配布掲示 ・食育啓発資料の配付(食育すごろく) ・食育という言葉がようやく抵抗なく語られるようになった
	ノーテレビデーの取組	<p>毎月15日はいこいの日「ノーテレビデーの町」宣言(議会決議)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各保育園小学校及び中学校が連携して、毎月15日を中心にノーテレビデーの取組を実施。親子読書カードや早寝早起きカード等作成し、各家庭でルールを決めて実施できるように工夫。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校区ごとに保小連携した取り組みを実施。親子で楽しめる簡単な工作や塗り絵など持ち帰らせている(特に保育園)。 ・キャラクターの名前募集 ・啓発資料の配布 ・各家庭でのテレビルールが確立している家庭が増えた。 ・携帯やパソコンを含むメディア全体を視野に入れた取組を実施したい。
	心の教育の推進	<p>ふれあい運動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学期初めの1週間各保育園小中学校で、家庭や地域と連携したあいさつ運動の展開。 	<p>P T A関係者、地域協議会、民生児童委員会とも連携し各校区で実施。町の防災無線や広報車を利用しての呼びかけも実施。</p>
米子市	食育の取組(学校給食関係)	<p>学校栄養職員による T.T による授業への参画</p>	<p>家庭科等教科授業時間及び総合学習・特別活動等の時間を活用した T.T による授業としての食育を推進している。</p> <p>平成19年度1、2学期に学校栄養職員で述べ87回実施</p>
		<p>学校栄養職員による給食試食会や講演会を通じた保護者啓発</p>	<p>特に、近年朝食欠食の児童・生徒が増えており、学校生活にも影響があるといわれていることから、朝食レシピ集を作成し、試食会等を利用した保護者啓発を行っている。</p> <p>実績(～2学期)＝22回実施</p>
		<p>学校栄養職員、調理員による給食時間の学校訪問</p>	<p>学校栄養職員や調理員が給食時間に学校を訪問し、学校給食を通して食べることの重要性についての学習を実施している。</p> <p>実績(～2学期) ＝延べ307回実施</p>

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
境港市	あいさつ運動の実施	全校共通の取り組み目標として「元気のよいあいさつが進んでできる」を掲げ、あいさつの定着、習慣化を図る。	市教委で幟を作成し、各学校、公民館に配布し、地域を巻き込んだ取組を推進。来校者からは、挨拶をよくするようになり気持ちが良いとの評価。
伯耆町	キャンペーンチラシでの啓発活動 各学校での啓発	キャンペーンチラシ配布による啓発	
	通学合宿開催 (町内小学校全校対象4・5年)	通学合宿開催により、家庭を離れ規則正しい共同生活をしながら通学することで、協調性・社会性を高めると共に感謝の気持ちを養うもの。	10/14～10/20・10/21～10/27の期間開催。約60名参加、寄宿舎での共同生活により自立し、協調性・社会性・感謝の心を身に付け個々の実践力を向上させた。
日吉津村	朝ごはんアンケートの実施	実態調査 朝ごはんの必要性を教える	
	早寝・早起き、朝ごはんのPR	手作り掲示物でのPR	
南部町	「朝食を必ず食べよう」キャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の親子を対象とした料理教室を2回実施（夏休み中） 中学生を対象にした料理教室「あけましてクッキングスクール」を平成20年1月20日（日）に実施予定 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食の大切さについて話や、地産地消の調理実習を行った。 町内2中学校から12名ずつ募集、交流しながら献立作りや地産地消の調理実習を行う。 簡単な料理が自分で作れる中学生を育てる。
	「町内一斉ノーテレビデー」キャンペーン	平成19年12月1日より、毎月1日・15日に町内の保育園、小学校、中学校で一斉に実施をしている。	<ul style="list-style-type: none"> 南部町教育振興会地域教育部会から「ちょっとテレビを消してみませんか」という啓発チラシ、健康教育部会から「前頭葉の大切さについて」の啓発チラシを発行。 毎月1日・15日の前にはケーブルテレビ（文字放送）や防災無線などで、啓発を呼びかけ。
	「こどもの読書推進活動」	<ul style="list-style-type: none"> ブックスタート 子育てサークル及び子育て支援機関、学童への支援 学校支援 親子で楽しむおはなし会 南部町読書まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ブックスタートの説明と配本、赤ちゃんへの読み聞かせ 読み聞かせ、人形劇、エプロンシアター等々を実施 本の団体貸出 <ul style="list-style-type: none"> 団体貸出 朝読書 おはなし会 道灌山短期大学教授によるおはなし会と、実践指導を開催。 「ふれあい」テーマに開催。各小・中学校の読書活動の取組み発表及び作品展、童話作家の講演会あり。図書館では「育てる」をテーマに子育て、教育関連図書のコーナーを設置。昨年以上に参加者があり、内容も充実していた。

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
大山町	大山町子ども健康会議の開催 ＜主な構成機関＞ 保育所、小中学校、小中学校PTA、公民館、児童館、食生活改善推進協議会、福祉保健課、人権推進課、教育委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会議・研修会（年1回） ・関係者実務者会議（随時） 	<p>旧町単位で行われていた母子保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関わる連絡会を全町体制で開催し、問題や課題を共有し、今後の方向性等を検討することができた。
	各保育所、小中学校での啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズム調査 ・メディアの害に関する啓発等 	<ul style="list-style-type: none"> ・各所、学校の実態に合わせた啓発を行っている。
日南町	食べ物や食事の大切さを考える（給食センターと連携して）	<ul style="list-style-type: none"> ・朝ご飯の大切さを考える機会として、朝食標語を児童から募集し食育活動に役立てた。 ・給食での地産地消に力を入れ、給食週間には郷土食を取り入れるなど意識啓発に取り組んだ。 ・青少年健全育成活動としても、長期休暇中の過ごし方チラシなどで啓発活動を行った。 	
	ノーテレビデーの意識啓発・実施	各学校で、児童にノーテレビデーへの目標もたせ、家族協力のもと取り組んだ。	
	生活習慣調査（地域教育担当が実施）	平成17～19年にかけて、子どもの家庭生活などに関するアンケートを保・小・中の子供と保護者対象に実施し、結果を全体に報告し改善点を提示するなど意識啓発に努めた。	
日野町	<p>子ども育成会議の開催（小中学校長、PTA等約20名）</p> <p>各学校でノーテレビデー等実施、啓発活動（広報紙、防災無線での放送等）</p>	<p>日野町の子どもたちが心身とも健やかに成長するために、学校教育現場の環境をどのように整えていくべきかについて、その施策を提案・検討する。</p> <p>川崎医大片岡教授の講演や子ども育成会議でもテレビ付けの生活が子どもに悪影響を与えることを検証し、子ども育成会議の提案という形で広報や防災無線で訴えた。</p>	<p>7回の育成会議を開催し、5つの提言を纏め、日野町の教育環境充実のため、教育施策に反映させる。</p> <p>小学校の児童を中心にテレビ・ビデオ付けの生活を改める一助になった。</p> <p>黒坂小：ノーテレビディ継続 根雨小：ノーテレビタイムの新たな取組み</p>

市町村名	事業（取組）名	事業内容	実施状況、成果等
日野町	お米を食べよう （米飯給食の実施等）	週5回の米飯給食の実施。 県産米の米飯学校給食の回数増に伴い増加した米飯の経費と減少した小麦粉の経費の差額を補助（3年・～ H19）を行った。	完全米飯学校給食を実施することが出来た。加えて、「朝ごはんをたっぷり食べる」取組も展開できた。
	ブックスタート	乳児検診時に赤ちゃんと保護者に絵本と木のおもちゃを手作り袋に入れてプレゼント。（木のおもちゃと袋はボランティア作成）	小さい頃から、絵本に親しみ親子のふれ合いの大切さを1人1人に伝えることが出来た。
	保育所・学校への「おはなしの出前」・「ブックトーク」	保育所と子育て支援室へは、毎月1回「おはなしの出前」を図書館員とボランティアで行っている。学校へは各学期に図書館員がブックトーク、本の紹介を行っている。	図書館と保育所・学校とが連携し、子どもたちに本に親しみ読書に導くきっかけを作ると共に想像力を養う力を育んだ。
	生活体験合宿 （夏休み中、22名参加）	4日間、日野町公民館で集団生活を行い、団体生活を体験する。	食事・洗濯等も自分たちで行ったり、テレビゲーム等の無い生活を通して、普段の生活を見直し家庭の大切さを感じることが出来た。
江府町	食育の取組（食指導等）	各小・中学校による取組 ○江尾小学校 ・食事のマナーに関する講演 ・学校栄養士による講演 「なぜ好き嫌いをしてはいけないのか」 ○米沢小学校 ・豆つまみリレー（はしの正しい持ち方について） ○明倫小学校 ・交流給食（野菜生産者の方々と会食） ○野菜についてのクイズ ・（生産者の方々にご協力いただく） ○侯野小学校 ・学校栄養士による講演 「学校給食について」 ○江府中学校 ・保護者との給食試食会 （学校栄養士による講演）	1月25日～の全国学校給食週間にあわせて実施。

心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン
平成20年度 市町村の取組計画一覧

(H20.1.15現在)

市町村名	事業（取組）名
鳥取市	・「モラルやマナー・ルールを大切に作る風土（人）づくり」事業
岩美町	・校長会でキャンペーンの周知徹底 ・各学校、PTAに啓発活動 ・各小中学校でノーテレビデー、ノーゲームデーの設定（月1回） ・通学合宿の実施 ・高校生マナーアップさわやか運動 ・父親と子どもとのふれあいスポーツ教室の実施 ・読書フォーラム2008 in いわみの開催 ・いわみっこチャレンジカレンダーの配布 ・保護者対象の講演会の開催
八頭町	・小学校合同通学合宿 ・やずっこの日（生活リズム向上運動）
若桜町	・あいさつ+ONE（言葉かけ）運動 ・スイスイ体操日 ・ロングキャンプ
智頭町	※検討中
倉吉市	・地区別「教育を考える会」
湯梨浜町	・学校・家庭・地域が連携をした食育の推進
三朝町	・食育の推進 ・ノーテレビデーの推進 ・心の教育の推進 ・読書活動の推進 ・体験活動の推進
北栄町	・家庭の教育力アップ事業
琴浦町	・「琴浦町10秒の愛」キャンペーン ・標語の作成配布
米子市	・食育の取組
境港市	・あいさつ運動の推進 ・食育アンケートの実施
南部町	・「朝食を必ず食べよう」キャンペーン ・「町内一斉ノーテレビデー」キャンペーン ・子どもの読書推進活動
伯耆町	・通学合宿
日吉津村	・朝ごはんアンケートの実施 ・早寝・早起き、朝ごはんのPR
大山町	・大山町子ども健康会議の開催 ・各保育所、小中学校での啓発活動
日南町	・キャンペーンの啓発活動
日野町	・各学校でノーテレビデー等実施、啓発活動 ・お米を食べよう（米飯給食の実施等） ・ブックスタート ・保育所・学校への「おはなしの出前」・「ブックトーク」 ・生活体験合
江府町	・食育の取組（食指導等）

※下線ゴシックは平成20年度新規事業（又は事業の中で新たな取組があるもの）

心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン
平成20年度 市町村の取組計画

(H20.1.15現在)

市町村名	事業(取組)名	事業内容	新規事業は○	備考
鳥取市	「モラルやマナー・ルールを大切に する風土(人)づくり」事業	・啓発事業 ・「草の根活動」促進委託事業 ・市民集会		
岩美町	校長会でキャンペーンの周知徹底	月1回の定例校長会(小・中)でキャンペーンの積極的な推進を依頼。保育所 長会でも依頼。 ・あいさつ運動の実施 保護者参加(中学校) ・金曜本を借りようデーの実施など ・休憩時間は元気よく外で遊ぼう(業間 遊びの奨励)		
	各学校、PTAに啓発活動(チラシ配布等)	年度始めの学校経営の中で校長より保護者に説明。また、学級懇談会などでも保護者へ啓発を繰り返した。 ・学校より説明 ・学校保健委員会等で健康・体力等の話し合いの中で提示 ・PTA母親委員会等での取組	○	学校へ打診
	各小中学校でノーテレビデー、ノーゲームデーの設定(月1回)	実施日が近づくこと、ノーテレビデー実施の案内を配布して意識付けを行う。 ・ノーテレビデー、チャレンジデーの案内文書の配布 ・実施状況や感想の収集		
	通学合宿の実施	10月に3泊4日の通学合宿を実施予定 ・実施に向けての事前勉強会の実施予定		
	高校生マナーアップさわやか運動	岩美駅前と駅前交差点の2箇所であいさつ運動の実施予定。 高校の先生や更生保護女性会の方々によるあいさつ声かけ運動の実施予定。		
	父親と子どもとのふれあいスポーツ教室の実施	10月実施予定。親子ふれあいスポーツ教室を実施。技術指導はもとより親子のコミュニケーションを図ること、父親の子育てを考えることなど、家庭教育の充実に向けての取組。		
	読書フォーラム2008 in いわみの開催	第2回読書フォーラムを開催予定。 ・フォーラム開催を防災無線で知らせる ・チラシの配布(保育所、小中学校など)		
	いわみっこチャレンジカレンダーの配布	定期的に地区公民館、中央公民館の行事をまとめ、保育所、小学校、中学校にカレンダーを配布予定。		
	保護者対象の講演会の開催	家庭教育教育講演会を開催し、キャンペーンの周知と実践を家庭へ促す。	○	

市町村名	事業(取組)名	事業内容	新規事業は○	備考
八頭町	小学校合同通学合宿(船岡・八東郡家各地域別に開催)	・各地域で、6月実施予定		
	やずっこの日(生活リズム向上運動) ※青少年育成八頭町民会議が実施主体	・毎月8のつく日を「やずっこの日に制定」し、「朝のあいさつ運動・ノーテレビデー運動」を実施		
若桜町	あいさつ+ONE(言葉かけ)運動	・防災無線等による啓発 ・街頭あいさつ運動		
	スイスイ体操日ロ ングキャンプ	夏休み中のラジオ体操を子ども達と地域の人が一緒にし、ふれあいを図る。 小・中学生の共同生活を通して規則正しい生活の意義を見つめ直す。		
智頭町	※検討中			
倉吉市	地区別「教育を考える会」	地区別「教育を考える会」を開催し、地域の子どものための課題を学校・家庭・地域が連携して解決するための話し合いを行う。(地区公民館単位で開催)		
湯梨浜町	学校・家庭・地域が連携をした食育の推進	・各教科等における食に関する指導の充実のための取組 ・学校と家庭との連携による食に関する指導充実のための取組 ・学校と地域との連携による食に関する指導の充実のための取組		
三朝町	食育の推進	・学校給食における学校・家庭・地域の連携推進事業の展開		
	ノーテレビデーの推進	・「ノーテレビデーの町」宣言を受けて、各校連携した取組の充実		
	心の教育の推進	・ふれあい運動を中心とした事業の展開		
	読書活動の推進	・三朝町読書感想文コンクールの充実		
	体験活動の推進	・みささ土曜楽校における体験活動の充実		
北栄町	家庭の教育力アップ事業	・家庭教育啓発チラシの作成・配付 ・生活アンケートの実施 ・研修会の開催		
琴浦町	「琴浦町10秒の愛」キャンペーン	・教育懇談会でのチラシ配布 ・啓発活動		
	標語の作成配布	・保護者に標語の配布・啓発		

市町村名	事業(取組)名	事業内容	新規事業は○	備考	
米子市	食育の取組	・学校栄養職員による授業への参画			
		・授業時間を活用した、T.T授業の実施			
		・学校栄養職員による給食試食会や講演会を通じた保護者啓発			
境港市	あいさつ運動の推進(幟の作成など)				
	食育アンケートの実施				
南部町	「朝食を必ず食べよう」キャンペーン	・小学生の親子を対象にした料理教室の実施(夏休み中2回) ・中学生を対象にした料理教室の実施。(年2回)		平成17年度から実施	
	「町内一斉ノーテレビデー」キャンペーン	・毎月、1日・15日町内の保育園、小学校、中学校で一斉に実施。		平成19年度から実施	
	「子どもの読書推進活動」	・こどもの読書の日に関書館クイズの実施			4月23日の子ども読書の日を実施
		・おはなし・ドン公演			おはなしのボランティアにより平成12年より毎年実施(年3回くらい)
		・夏休み科学あそび		○	鳥大教授による
		・子育て支援としてブックスタート、子育てサークル等の読み聞かせ、おはなし会、団体貸出等を実施			継続事業
		・学校支援として朝読書、おはなし会、団体貸出、体験学習受入、司書研修等			継続事業
		・南部町読書まつり			継続事業
・乳幼児おはなし会 毎月1回実施予定			○		
・読書会 年3回		○	専門講師による読書会		

市町村名	事業(取組)名	事業内容	新規事業は○	備考
伯耆町	通学合宿	通学合宿開催により、家庭を離れ規則正しい共同生活をしながら通学することで、協調性・社会性を高めると共に感謝の気持ちを養う。(食育指導含む)		
日吉津村	朝ごはんアンケートの実施	・実態調査		
	早寝・早起き、朝ごはんのPR	・朝ごはんの必要性を教える。 ・手作り掲示物でのPR		
大山町	大山町子ども健康会議の開催	・全体会議・研修会(年1回) ・関係者実務者会議(随時) ＜主な構成機関＞ 保育所、小中学校、小中学校PTA、公民館、児童館、食生活改善推進協議会、福祉保健課、人権推進課、教育委員会事務局		
	各保育所、小中学校での啓発活動	・生活リズム調査 ・メディアの害についての啓発等		
日南町	キャンペーンの啓発活動	・ちらし配布・会議での説明等		※その他検討中
日野町	各学校でノーテレビデー等実施、啓発活動(広報紙、防災無線での放送等)			
	お米を食べよう(米飯給食の実施等)	・週5回の米飯給食の実施		補助金はH19で終了
	ブックスタート 保育所・学校への「おはなしの出前」・「ブックトーク」	乳児検診時に赤ちゃんと保護者に絵本と木のおもちゃを手作り袋に入れてプレゼント。 (木のおもちゃと袋はボランティア作成) 保育所と子育て支援室へ毎月1回「おはなしの出前」を図書館員とボランティアで行う。学校へは各学期に図書館員がブックトーク、本の紹介を行う。		
	生活体験合宿(夏休み中)	4日間、日野町公民館で集団生活を行い、団体生活を体験する。		
江府町	食育の取組(食指導等)	・各小・中学校による取組(教育委員会・給食センターのサポート) ・学校栄養士による栄養指導等		学校給食週間に限らず、年間を通じての取組も検討

強調月間（6月）について

1 趣旨

「心とからだ いきいきキャンペーン」の各種関連事業を集中して実施することにより、キャンペーンの一層の浸透を図るとともに、県民・保護者等の意識啓発を促進し、取り組みや啓発に弾みをつける。

2 強調月間の取組（予定）

- (1) 教育だより「とっとり夢ひろば！」に強調月間について掲載
- (2) 推進会議加入団体等が強調月間中に実施する事業をとりまとめ、報道機関へ情報提供するとともに、ホームページへ掲載
- (3) 市町村教委・学校・関係機関等にキャンペーンや強調月間に関する啓発（広報紙掲載等）を依頼
- (4) 食育月間（6月）との連携（健康政策課、体育保健課関係）
- (5) 家庭・PTA・地域・学校等へ「優れた草の根実践」の募集を開始
- (6) 各種大会等でのチラシ等配布
- (7) 関連事業の実施にあたり、「キャンペーン強調月間」及びキャンペーンロゴを看板・資料等へ掲載

3 H19 強調月間の啓発活動実績

- 県庁前広告塔に掲載（5月1日～7月4日）
 - 鳥取キタロウズ VS 茨城ゴールデンゴールズの試合におけるチラシ配布（6月9日）
 - 県PTA指導者研修会へ出前説明（東部：6月9日、中部：6月16日、西部：6月23日）
 - 教育だより「とっとり夢ひろば！」（H19.6月号）に強調月間について掲載
 - 「優れた草の根実践」の募集を開始
- ※関連事業の実施状況については、キャンペーンホームページをご参照ください。

— 「強調月間」についてお願いしたいこと —

- キャンペーンの趣旨と合致する事業で、6月中に実施できるものがあれば、できるだけ6月に「関連事業」として実施いただきたい。
（イベントの資料や看板にロゴを入れる等）
- 関係機関・団体等へも同様に働きかけていただきたい。
- 機会を捉えて話題にしていただくなど、広報していただきたい。

※6月中に実施される関連事業については、後日、照会します。

「支援隊」の統合について

1 概要

「心とからだ いきいきキャンペーン」の取り組みをさらに効果的に進めるために、「支援隊」を募集・登録したが、活用実績がほとんどなかったため、来年度、家庭地域教育課所管の「とっとり子育て応援団」と統合して、活用の場を広げる。

2 「支援隊」について

P T Aなどの団体や学校等で子どもたちの生活習慣改善のための取り組みを行う際に、アドバイス、情報提供、講演、実践参加などにより、取り組みを支援する人材を登録したもの。

【登録数】 19人（別紙参照）

【活用実績】 1回（若桜保育所が読み聞かせグループ「もこもこ」を活用：毎月第3火曜日に絵本の読み聞かせを実施）

3 「とっとり子育て応援団」について

団体・学校等で家庭教育や子育てに関する研修会や学習会などを行う際に、講師や相談員として出向き、家庭教育・子育てを応援する人材を登録したもの。

【メンバー】

- ・ 県・市町村が子育てに関する研修等に起用した県内講師（30人）
- ・ 市町村から推薦され40時間の講座を受講した一般県民（80人）

4 統合後の変更点

	変更後	変更前
名 称	いきいき子育て応援団	心とからだ いきいきキャンペーン「支援隊」
紹介方法	「とっとり県民学習ネット」で紹介 http://manabi.pref.tottori.lg.jp/	「心とからだ いきいきキャンペーン」ホームページで紹介 http://www.pref.tottori.lg.jp/ikiikikyanpen
支援対象	子どもたちの生活習慣改善等のための取組や家庭教育・子育てに関する研修会などを行うP T Aなどの団体、学校、企業、一般県民等（下記「参考例」参照）	子どもたちの生活習慣改善等のための取組を行うP T Aなどの団体、学校等
活用方法	県教育委員会事務局「家庭・地域教育課」を通して依頼	県教育委員会事務局を通さず、直接、支援隊へ依頼
窓 口	家庭・地域教育課	教育総務課

▽（参考例）家庭教育推進協力企業への派遣

協力企業の実施する家庭教育に関する研修等へ講師として派遣する。

この場合は、謝金・交通費を県教育委員会が負担します。

家庭教育推進協力企業制度

企業・従業員をあげて家庭教育の充実に向けた職場環境づくりのため、自主的に取り組んでくださる企業（協力企業）と鳥取県教育委員会が協定を結び、協力しながら鳥取県の家庭教育を推進しようとする制度です。（H19.12.19現在 115社）

平成19年度全国学力・学習状況調査結果 鳥取県の概要について

平成19年10月24日

＜実施状況＞ ※4月24日に実施した調査の結果を集計

【小学校6年生】

国語A…5,294人 国語B…5,293人 算数A…5,294人 算数B…5,293人
質問紙…5,292人

【中学校3年生】

国語A…4,395人 国語B…4,393人 数学A…4,390人 数学B…4,392人
質問紙…4,489人（質問紙のみ25日実施した学校も集計に含まれている）

※4月25日以降に実施した児童生徒数（※集計には入っていない）

小学校3校74人 中学校9校1,150人

＜教科の概要＞

【小学校6年生】[小学校資料P1～4、P54]

○国語、算数の調査結果（平均正答率）は、ともに全国平均をやや上回っていた。

鳥取県	国語A 84.4%	国語B 64.0%	算数A 84.2%	算数B 65.0%
全国	国語A 81.7%	国語B 62.0%	算数A 82.1%	算数B 63.6%

○国語A（主として知識）…18問 [小学校資料P5]

- ・平均正答率は、全国に比べて2.7ポイント高い。（鳥取県…84.4%、全国…81.7%）
- ・どの領域についても平均正答率は全国平均を上回っているが、特に「話すこと・聞くこと」は、5.3ポイント高い。（領域は「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」）
- ・「漢和辞典の使い方」に関する問題が、唯一全国平均を下回った。

○国語B（主として活用）…10問 [小学校資料P6]

- ・平均正答率は、全国に比べて2ポイント高い。（鳥取県…64.0%、全国…62.0%）
- ・どの領域についても平均正答率は全国平均を上回っている。
- ・「理由を書く」問題では全国平均正答率よりも1.6ポイント低い。

○国語関係の質問紙 [小学校資料P38]

- ・「国語の授業で、絵や写真、図や表、グラフなどを使って、文章を読んだり、書いたりする」では、肯定的回答の割合が3.7ポイント低い。

○算数A（主として知識）…19問 [小学校資料P7]

- ・平均正答率は、全国に比べて2.1ポイント高い。（鳥取県…84.2%、全国…82.1%）
- ・どの領域についても平均正答率は全国平均を上回っている。特に数量関係は5.2ポイント高い。（領域は「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の4領域）
- ・問題別に見ると、平均正答率が全国平均より低い問題は2問。

○算数B（主として活用）…14問 [小学校資料P8]

- ・平均正答率は、全国に比べて1.4ポイント高い。（鳥取県…65.0%、全国…63.6%）
- ・どの領域についても平均正答率は全国平均を上回っている。
- ・問題別に見ると、平均正答率が全国平均より低い問題は3問。

○算数関係の質問紙 [小学校資料P40・41]

- ・全国に比べて特に際だった特徴は見られないが、「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」という児童の肯定的回答の割合が、3ポイント低い。

【中学校3年生】[中学校資料P1～P4、P59]

○国語の調査結果（平均正答率）は、ほぼ全国平均と同じで、数学はやや上回っていた。

鳥取県	国語 A 81.9 %	国語 B 72.0 %	数学 A 73.3 %	数学 B 61.2 %
全 国	国語 A 81.6 %	国語 B 72.0 %	数学 A 71.9 %	数学 B 60.6 %

○国語 A（主として知識）… 37問 [中学校資料 P5・6]

- ・平均正答率は、全国に比べて 0.3 ポイント高い。（鳥取県… 81.9 %、全国… 81.6 %）
- ・領域別では、「書くこと」が全国平均よりも 0.2 ポイント低い。
- ・問題別では、全国平均よりも低い問題が 13 問。

○国語 B（主として活用）… 10問 [中学校資料 P7]

- ・平均正答率は全国と同じであった。（鳥取県… 72.0 %、全国… 72.0 %）
- ・領域別では、「書くこと」が 0.1 ポイント、「言語事項」が 2.5 ポイント全国平均よりも低い。
- ・問題別では、全国平均よりも低い問題が 5 問。

○国語関係の質問紙 [中学校資料 P41～P43]

- ・「話しあったりして意見を交換する場面が多い」は 5.6 ポイント高いが、逆に「自分の思いや考えを書くことが多い」は 2.8 ポイント低い。
- ・「読書が好きだ」と感じている生徒が全国平均よりも 4 ポイント高い。
- ・問題に登場した『『蜘蛛の糸』を今までに読んだり聞いたりしたことがあるか』では、全国平均を 10.3 ポイント下回った。

○数学 A（主として知識）… 36問 [中学校資料 P8・9]

- ・平均正答率は、全国に比べて 1.4 ポイント高い。（鳥取県… 73.3 %、全国… 71.9 %）
- ・どの領域についても平均正答率は全国平均を上回っている。
- ・問題別に見ると、平均正答率が全国平均より低い問題は計 7 問（数と式 2 問、図形 2 問、数量関係 3 問）。

○数学 B（活用）… 17問 [中学校資料 P10]

- ・平均正答率は、全国に比べて 0.6 ポイント高い。（鳥取県… 61.2 %、全国… 60.6 %）
- ・どの領域についても平均正答率は全国平均を上回っている。特に図形は 3.7 ポイント高い。
- ・問題別に見ると、平均正答率が全国平均より低い問題は計 3 問。

○数学関係の質問紙 [中学校資料 P43・44]

- ・「数学の勉強は大切だと思う」は 2.3 ポイント高く、「数学ができるようになりたい」と思っている生徒の割合も 0.6 ポイント高いが、「数学が好き」は 5.3 ポイント、「数学の授業がよく分かる」は 4.7 ポイントそれぞれ全国平均より低い。

＜質問紙調査の概要＞ (数字は質問番号)

- 「地域の行事や清掃活動への参加」の肯定的な回答は、小学校では全国に比べて15ポイント程度、中学校で5～6ポイント程度高かった。(小43・57、中45・59)
- 中学校では「家の人と普段朝食を食べますか」が7.4ポイント、「家の人と普段夕食を食べますか」5.3ポイント高かった。(中26・27)
- 「家で食事をするときは、テレビを見ないようにしている」の肯定的な回答は、小学校で9ポイント、中学校で7.3ポイント高かった。(小30、中31)
- 「読書時間について」は、「10分以上」は全国に比べて5～6ポイント高く、朝の読書活動の効果が感じられるが、それ以上になるとほぼ全国平均。(小23、中23)
- 「平日、学校以外でどれくらい勉強しているか」で、「2時間以上」が小学校が-7.6ポイント、中学校が-9.3ポイントと全国平均に比べて低い。また、中学校では「家で学校の授業の予習・復習をしているか」も-8ポイント程度と低い。
(小21、中21・35・36)
- 「総合的な学習の時間の勉強は好きか」では、小学校が-3.2ポイント、中学校が-11.1ポイントと低く、中学校では「総合的な学習の授業では新しいことを発見できるか」という問いに関しても-6.6ポイントと低かった。(小67、中66・67)
- 「携帯電話で通話やメールをしているか」では、「時々、ほぼ毎日」が小学校で-10.5ポイント、中学校で-23.2ポイントと大きく全国の平均を下回った。(小19、中19)

＜今後の予定＞

- 市町村・学校に係わる調査結果を公表することはないが、たとえば東部・中部・西部の地区ごとや市部・郡部などに加工した上で、積極的に公表する。
- 11月1日(木)に検証改善委員会が開催予定。同委員会では、提供されるデータを分析し、学校改善支援プラン等を取りまとめ、市町村や学校に提供する予定。
- 11月20日(火)に開催する第3回学力向上委員会の検討資料として活用する予定。

平成19年度全国学力・学習状況調査

【小学校】質問紙調査結果から

※全国との差が±5%以上の項目を抜粋

質問 番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的な回答(%)		
13	普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか(朝7時までには起きる)	83.1	74.5	8.6
18	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームやインターネットをしますか(1時間以上している)	40.5	46.1	-5.6
19	携帯電話で通話やメールをしていますか	11.8	22.3	-10.5
20	体育の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、運動・スポーツをしますか(2時間以上運動をしている)	44.1	36	8.1
21	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(2時間以上勉強している)	17.9	25.5	-7.6
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(3時間以上勉強している)	5.2	11.2	-6
23	家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか(10分以上読書している)	69.1	63.9	5.2
24	学習塾(家庭教師を含む)で勉強していますか	34.3	44.7	-10.4
30	家で食事をするときは、テレビを見ないようにしていますか	31	22	9
43	今住んでいる地域の行事に参加していますか	77.7	62	15.7
57	清掃活動(草取り、ごみ拾いなど)へ参加したことがありますか	68.3	54.1	14.2

平成19年度全国学力・学習状況調査

【中学校】質問紙調査結果から

※全国との差が±5%以上の項目を抜粋

質問 番号	質問事項	県	全国	差(%)
		肯定的な回答(%)		
13	普段何時ごろに起きますか(6時30分まで)	19.7	31.7	-12
15	普段何時ごろに寝ますか(午前0時より前)	75	69.8	5.2
16	普段、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか(8時間以上)	29.2	23.4	5.8
17	普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(2時間より少ない)	33.6	38.8	-5.2
19	携帯電話で通話やメールをしていますか(時々、ほぼ毎日)	31.8	55	-23.2
21	学校の授業時間以外に、普段、1日どれくらいの時間、勉強しますか(2時間以上)	26.1	35.4	-9.3
23	家や図書館で、普段、1日にどれくらいの時間、読書を読みますか(10分以上)	57	50.7	6.3
25	学校の部活動に参加していますか(運動部だけに参加している)	77.1	66.8	10.3
26	家の人と普段、朝食を一緒に食べていますか	48	40.6	7.4
27	家の人と普段、夕食を一緒に食べていますか	85.6	80.3	5.3
31	家で食事をするときは、テレビを見ないようにしていますか	25.5	18.2	7.3
35	家で学校の授業の予習をしていますか	22	29.5	-7.5
36	家で学校の授業の復習をしていますか	30.8	39.2	-8.4
45	今住んでいる地域の行事に参加していますか	44.3	37.5	6.8
59	清掃活動(草取り、ゴミ拾いなど)へ参加したことがありますか	54.9	49.8	5.1
66	「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか	48.8	59.9	-11.1
67	「総合的な学習の時間」の授業では、新しいことを発見できると思いますか	42.5	49.1	-6.6
78	国語の授業では、友達と話し合ったりして意見を交換する場面が多いですか	45.1	39.5	5.6
80	「蜘蛛の糸」を今までに読んだり聞いたりしたことがありますか	57.9	68.2	-10.3
81	数学の勉強は好きですか	45.7	51	-5.3
93	証明の学習は、普段の生活で自ら納得したり、人に説明したりすることに役に立つと思いますか	67.7	52.3	15.4